



シンフォニア通信 第6号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

9月30日から10月1日にかけて、台風17号が日本列島を縦断しました。大雨や強風で電車が止まったら職員は出勤も帰宅もできませんし、停電になったら食事を作れないなどが想定されました。その対応を施設長が中心になって検討しました。夜勤と日勤の交代時間に台風通過で交通機関が止まることも想定されたので、勤務者の確保のために、早めの勤務交代への変更を連絡し、対応しました。また夜遅くまで残った施設長と事務長が、大雨、強風の中を帰れない勤務明け職員を車で送り届けました。

このような緊急事態時に、管理部が的確な指示を出し、職員が動き、「お互いに融通しあって」「穴が開かないように」仕事をする体験ができ、共通の認識にしたことはとても大切です。

当シンフォニアは、大家族のように、保育園児から職員、利用者の皆さんと多世代が交流しながら運営され、行事もボランティアの力も借りながら、多彩に行って、楽しい時間をすごしていただけるように工夫していきます。先日も保育園ひよこハウス豊田の子どもたちが、1Fホールに来て、先に行われた運動会の演目を再演し、皆さんに楽しんでいただきました。

各ユニットで家族のように過ごすのが、ユニットケアの特徴ですが、ユニットごとの共有スペースと居室だけの移動では、身体を動かすことが少なくなってしまう。そのために1Fホールでいろんなイベントを楽しむために移動することは、職員には大変でも、意義あることです。またほとんどの方が車椅子移動ですので、緊急時の避難訓練にもなり、それが日常的に取り組まれることとなります。

当施設はいわゆる常識に縛られることなく、良いと考えられることは試してみる進取の気鋭を持って、運営することを基本理念にしていきます。

社会福祉法人 大家族
理事長 佐々木 榮一

～イベント紹介～

9月もシンフォニアではたくさんのイベントが開催されました。

◆ 敬老会 ◆



9月16日(日)敬老会が開催されました。日野市長をはじめとする来賓の方々も敬老のお祝いに来られました。うつくしい琴の演奏やお抹茶と和菓子が振舞われ、和やかな敬老の会となりました。

◆ ひよこハウス豊田との交流 ◆



ひよこハウス豊田との交流では園児のパワフルな踊りに利用者様も真剣にご覧になっていました。交流では様々な行事を通して、季節を感じられると利用者様に大変喜ばれています。

◆ インドネシア踊り・フラダンス ◆



素敵な衣装とお化粧のインドネシア踊りとゆったりとしたフラダンスに利用者様も楽しく鑑賞されました。フラダンスとインドネシア踊りという異なる踊りを同時に見られるのは貴重かもしれません。とてもきれいでした。